

**令和元年度 国立国際医療研究センター国府台病院  
第13回 摂食障害研修実施要項**

1. 目的 摂食障害患者を支えることができる人材の育成を行う。
2. 目標 (1) 摂食障害を理解する。  
(2) 各職種役割を理解する。  
(3) 事例を通して、チームで摂食障害患者を支える必要性を理解する。
3. 開催日時 令和元年10月3日(木)～10月4日(金) 2日間
4. 開催場所 国府台病院 外来管理治療棟5階 講義室
5. 受講対象者 看護師・その他コメディカル・医師など
6. 受講料 12,000円
7. 定員 15名
8. 研修内容 別紙「研修日程表」を参照
9. 申込締切日 **令和元年9月5日(木)**まで(郵送の場合は、必着)  
別紙「受講願書」(別紙1)「受講推薦書」(別紙2)、を記入して頂き、下記の受講願書送付先あてにファクシミリ又はメールにて送信願います。受講願書は、国立国際医療研究センター国府台病院のホームページより、ダウンロードが可能です。
10. 受講決定通知 受講決定通知は、郵送にて**令和元年9月13日(金)**までに受講決定者のみ送付致しますので、ご了承願います。(通知が遅い場合は、お問い合わせ願います。)
11. その他
  - (1) 研修では「外来診療」、「摂食障害教室ひまわり」等の見学を予定しますので、ご希望の見学先を一つ選択して下さい。なお、人数の関係によりご希望に添えない場合がありますので予めご了承願います。
  - (2) 昼食については、各自でご準備下さい。ご希望の方には当日受付の際にお弁当の注文を募ります。また、院内にコンビニエンスストアや、国府台病院の食堂もご利用頂けます。
  - (3) 宿泊については、斡旋しませんので各自でお願いします。参加者の旅費等は、各施設の負担になります。
  - (4) 敷地内に駐車スペースはありませんので公共の交通機関をご利用下さい。
  - (5) 研修資料は当日配布します。筆記用具はご持参下さい。
  - (6) ご好評により、今回も1日目の研修会終了後に院内にて懇親会を行ないません。出欠のご記入をお願いします。懇親会の会費は、1,000円程度を予定しています。

**【書類送付先・問い合わせ先】**

〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1  
国立国際医療研究センター国府台病院  
TEL:047-375-4705(直通)  
FAX:047-372-1858(代表)  
担当：事務部管理課庶務係 横山

## 第13回 摂食障害研修～チーム医療としての摂食障害～

### 実施要項

摂食障害患者は1980年からの20年間に約10倍の増加がみられ、現在も増加し続けていると考えられます。医療機関を受診する患者は一部であるため、実際はもっと多いと推定されています。一方、増加する患者と反して、専門的医療機関が少ないことが指摘されています。

国府台病院心療内科は、全国で四カ所にのみ設置（宮城県：東北大学、千葉県：国府台病院、静岡県：浜松医科大学 福岡県：九州大学）されている摂食障害支援センターの一つとして、摂食障害支援のための啓発活動、医療連携を行っています。

また、臨床では、H30年度の摂食障害の入院患者数は120余名と我々の調査では国内で最多でした。

摂食障害の治療において、食習慣の回復などの生活機能の改善がもっとも重要な治療目標となります。生活機能の回復には、関連する職種によるチーム医療は欠かせません。医療チームには、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床心理士、社会福祉士、理学療法士、などの関連する職種の参加が不可欠だと考えます。そこで、私たちに実際の臨床経験を基に本研修では各職種が役割を発揮できるような内容の研修を取り入れて、チーム医療の実現ができるようにサポートしたいと考えています。

どうぞご検討の上、実施要項に即してお申込み下さい。